



2026 年 2 月 4 日

各 位

会 社 名 ヤマハ株式会社
代表者名 代表執行役社長 山浦 敦
(コード番号 7951 東証プライム)
問合せ先 執行役員コーポレート・コミュニケーション部長 杉山 啓子
(TEL 053-460-2210)

2026 年 3 月期 第 3 四半期（累計）業績の概要と通期業績予想について[IFRS]

□ 第 3 四半期累計業績の概要 ― 減収、事業利益は減益 ―

2026 年 3 月期 第 3 四半期累計の売上収益は、中国でのピアノの販売減や、業務用音響機器の高需要一巡、また、為替の円高による影響▲18 億円などにより、前期に対して 97 億円（2.8%）減少の 3,410 億円となりました。事業利益は、米国追加関税の影響、減収の影響などにより、前期に対し 68 億円（21.3%）減少の 251 億円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前期に中国、インドネシア工場のピアノ生産設備等に関して 109 億円の減損損失を計上した影響により 59 億円（41.3%）増加の 202 億円となりました。

<事業セグメント別の売上収益・損益の状況>

2026 年 3 月期より、報告資料における「電子デバイス事業」の名称を「モビリティ音響機器事業」に変更し、「その他の事業」セグメントから「音響機器事業」セグメントに組み替えています。これに合わせて前年同期比増減も過年度の数値を組み替えたうえで算出しております。

●楽器事業

売上収益 2,233 億円（前年同期比 0.7%減） 事業利益 164 億円（前年同期比 10.8%減）

アコースティックピアノは、中国での販売が減少し減収となりました。電子楽器は、デジタルピアノが需要増により国内、欧州等で販売を伸ばし、増収となりました。管弦打楽器は、国内の中高級管楽器販売が好調で、増収となりました。ギターは、北米、中国等でアコースティックギターの販売が増加し、増収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前期に対し 17 億円の減収となりました。事業利益は、20 億円の減益となりました。

●音響機器事業

売上収益 1,046 億円（前年同期比 7.2%減） 事業利益 85 億円（前年同期比 37.2%減）

コンシューマー音響機器は、ホームオーディオの縮小により減収となりました。プロフェッショナル音響機器は、前期の欧州を中心とした業務用音響機器の高需要が一巡したことにより減収となりました。モビリティ音響機器は、中国での販売減により減収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前期に対し 81 億円の減収となりました。事業利益は、51 億円の減益となりました。

●その他の事業

売上収益 131 億円（前年同期比 0.7%増） 事業利益 2 億円（前年同期は 0.1 億円の利益）

自動車用内装部品は増収、FA 機器とゴルフ用品は減収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前期に対し 1 億円の増収となりました。事業利益は、2 億円の増益となりました。

□ 2026年3月期 通期業績予想 — 為替レートの見直しにより上方修正 —

欧州での業務用音響機器の高需要の一巡、中国でのピアノの需要減が継続するも、ギターや電子楽器を中心に北米や欧州、その他の地域で堅調に推移しており、為替影響での上振れもあり売上収益、親会社の所有者に帰属する当期利益を前回予想から上方修正いたします。なお、ゴルフ用品事業終了に伴う構造改革費用20億円を織り込み済です。

2026年3月期の通期業績予想は、前回、11月4日に公表した売上収益4,580億円（前期比0.9%減）、事業利益330億円（前期比10.1%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益230億円（前期比72.3%増）を、今回、売上収益4,620億円（前期比0.0%）、事業利益330億円（前期比10.1%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益240億円（前期比79.8%増）に修正いたします。

なお、本予想における第4四半期の想定為替レートは、対USドル155円、対ユーロ180円です。

注1）事業利益とは、売上総利益から販売費および一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。

注2）文章中の売上収益、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2026年3月期 第3四半期業績資料 <IFRS>

ヤマハ株式会社
2026年2月4日

(1) 主要財務指標

	前期第3四半期実績 ('24/10月-12月)	第3四半期実績 ('25/10月-12月)	前期第3四半期累計実績 ('24/4月-12月)	第3四半期累計実績 ('25/4月-12月)	前期実績	当期予想	前回当期予想 ('25/11/4発表)
	25年3月期	26年3月期	25年3月期	26年3月期	25年3月期	26年3月期	26年3月期
売上収益	1,226億円	1,247億円	3,507億円	3,410億円	4,621億円	4,620億円	4,580億円
うち国内	269億円 (21.9%)	264億円 (21.2%)	772億円 (22.0%)	816億円 (23.9%)	1,068億円 (23.1%)	1,096億円 (23.7%)	1,116億円 (24.4%)
うち海外	957億円 (78.1%)	982億円 (78.8%)	2,735億円 (78.0%)	2,594億円 (76.1%)	3,553億円 (76.9%)	3,524億円 (76.3%)	3,464億円 (75.6%)
事業利益 ^(※1)	115億円 (9.4%)	123億円 (9.9%)	319億円 (9.1%)	251億円 (7.4%)	367億円 (7.9%)	330億円 (7.1%)	330億円 (7.2%)
営業利益	84億円 (6.8%)	119億円 (9.6%)	203億円 (5.8%)	244億円 (7.2%)	207億円 (4.5%)	300億円 (6.5%)	310億円 (6.8%)
税引前利益	150億円 (12.3%)	148億円 (11.9%)	241億円 (6.9%)	290億円 (8.5%)	225億円 (4.9%)	345億円 (7.5%)	325億円 (7.1%)
当期利益 ^(※2)	90億円 (7.4%)	104億円 (8.4%)	143億円 (4.1%)	202億円 (5.9%)	134億円 (2.9%)	240億円 (5.2%)	230億円 (5.0%)
為替レート ^(※3)	149円/US\$ 162円/EUR	153円/US\$ 178円/EUR	152円/US\$ 165円/EUR	148円/US\$ 170円/EUR	153円/US\$ 164円/EUR	150円/US\$ 172円/EUR	146円/US\$ 169円/EUR
ROE ^(※4)	7.4%	8.9%	3.8%	5.8%	2.8%	5.3%	5.1%
ROIC ^(※5, 6)	5.8%	7.0%	5.0%	4.8%	4.4%	4.8%	5.0%
ROA ^(※7)	5.7%	6.8%	2.9%	4.4%	2.1%	4.0%	3.9%
1株当たり利益 ^(※8)	18.6円	23.1円	29.1円	44.7円	27.6円	53.3円	50.7円
設備投資額 (減価償却費)	48億円 (35億円)	38億円 (36億円)	128億円 (109億円)	89億円 (105億円)	200億円 (143億円)	150億円 (140億円)	150億円 (140億円)
研究開発費	69億円	69億円	197億円	204億円	270億円	275億円	275億円
(キャッシュフロー)							
営業活動	190億円	139億円	441億円	346億円	553億円	400億円	400億円
投資活動	△63億円	△42億円	27億円	△107億円	81億円	△160億円	△150億円
フリーキャッシュフロー	127億円	97億円	469億円	239億円	634億円	240億円	250億円
期末在庫高	－	－	1,648億円	1,584億円	1,505億円	1,520億円	1,470億円
(要員数)							
国内	－	－	5,625人	5,624人	5,574人	5,600人	5,600人
海外	－	－	13,509人	13,069人	13,375人	12,400人	12,450人
正社員計 ^(※9)	－	－	19,134人	18,693人	18,949人	18,000人	18,050人
正社員外要員(期中平均)	－	－	5,710人	5,708人	5,704人	5,650人	5,600人
(事業別売上収益)							
楽器	797億円 (65.1%)	829億円 (66.4%)	2,249億円 (64.2%)	2,233億円 (65.5%)	2,961億円 (64.1%)	3,030億円 (65.6%)	2,990億円 (65.3%)
音響機器 ^(※10)	379億円 (30.9%)	370億円 (29.7%)	1,127億円 (32.1%)	1,046億円 (30.7%)	1,478億円 (32.0%)	1,410億円 (30.5%)	1,390億円 (30.3%)
その他 ^(※10)	49億円 (4.0%)	48億円 (3.9%)	130億円 (3.7%)	131億円 (3.8%)	182億円 (3.9%)	180億円 (3.9%)	200億円 (4.4%)
(事業別事業利益 ^(※11))							
楽器	78億円	87億円	183億円	164億円	221億円	225億円	215億円
音響機器 ^(※10)	37億円	31億円	136億円	85億円	143億円	105億円	110億円
その他 ^(※10)	0億円	5億円	0億円	2億円	3億円	0億円	5億円

(2) 売上収益の内訳(事業別、地域別)

26年3月期 第3四半期累計実績 ('25/4月-12月)	楽器		音響機器		その他		合計	
	売上収益	前期比 ^(※11)	売上収益	前期比 ^(※11)	売上収益	前期比 ^(※11)	売上収益	前期比 ^(※11)
日本	434億円	98%	327億円	121%	54億円	90%	816億円	106%
北米	570億円	101%	224億円	89%	60億円	125%	854億円	99%
欧州	522億円	98%	225億円	77%	0億円	25%	746億円	91%
中国	253億円	93%	73億円	62%	11億円	115%	338億円	84%
その他	454億円	105%	196億円	102%	6億円	53%	656億円	103%
合計	2,233億円	100%	1,046億円	93%	131億円	102%	3,410億円	98%

- ※1 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。
- ※2 当期利益＝親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益
- ※3 4Q為替レート US\$=155円、EUR=180円
- ※4, 5, 7 ROE・ROIC・ROAは年換算値
- ※6 ROIC＝税引後事業利益÷(親会社の所有者に帰属する株主資本＋有利子負債)
- ※8 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり利益を算出しています。
- ※9 要員数＝期末社員在籍数
- ※10 前期実績は2026年3月期からの音響機器、その他の区分変更を適用した場合の数値を記載しています。
- ※11 前期比は為替を除いた実質ベースでの前期比増減を表しています。

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。